

ヒラメの放流

7月7日(月)、阿尾の砂浜で稚魚の放流が行われました。稚魚は滑川栽培漁業センターで育てられたヒラメで約4,600匹です。放流には、地元の漁業関係者6名と阿尾保育園の園児13名・保育士4名、氷見漁業協同組合の職員数名が参加しました。園児たちは、口々に「大きくなってね」と言って放流していました。



花鉢プレゼント

7月11日(金)、一人暮らしの高齢者(75歳以上)の方への花鉢プレゼントが行われました。

出発式では、校長先生のお話、藪田地区社会福祉協議会寺井会長の挨拶、児童代表の言葉がありました。その後、地区ごとに分かれてベゴニアの花鉢と心温まるメッセージを届けました。



中には、お菓子を準備して待っている方や1年前・2年前にももらったベゴニアを今も大切に育てておられる方もいらっしゃいました。

子どもたちは自分が考えた思いやりの言葉を添えて、花鉢を渡していました。お年寄りも「ありがとう」と笑顔で応えていました。そこには、温かい空気が流れていました。



自転車検定



6月30日(月)2限目、体育館で自転車検定がありました。検定官は、阿尾の駐在さんと川淵校長先生でした。子どもたちは、しっかりと合図をしたり、安全確認をしたり一生懸命に取り組んでいました。3限目には、教室で交通ルールの筆記試験がありました。

実際の道路は、危険がいっぱいです。安全に気を付けて自転車に乗りましょう。

* 公民館主事の独り言

『期待しない、依存しない』

誰に対しても、妙な期待をしない。

親だろうと、兄弟・姉妹だろうと、親友と呼べるような人物だろうと、恋人だろうと、親しい上司や部下だろうと。誰でもあっても期待しない。

信頼はしても、期待はしない、

そして、求めない。

どんなことだろうと、結果を求めない。

求めると、相手や状況への「依存」が必ず生まれます。

この依存が、ちょっと厄介です。

※参考「自分を休ませる練習」 矢作直樹著 文響社

自分の人生を狂わせ、相手の人生を侵食します。

「何かをしてくれたらありがとう、してくれなくてもそれが当然」

「約束を守ってくれたら感謝、守ってくれなかったら忘れよう」

まあそんなもんかな、というくらいに、何ごとに対しても考えていればいいのか。突き詰めて考えると、いろいろしんどくなります。

それに本当に相手を信頼しているのであれば、仮に期待外れな態度をとられても、その相手を恨むことはないはずです。

○ 8月の講座案内

講座名	曜日	開設日	講師・責任者	時間	部屋
生け花 (池坊)	第1・3水曜日	8月は、お休みです	西山栄津子	10:00～ 14:00	洋室
かな書道	第1・3月曜日	4日 18日	猶明 光華	13:00～	洋室
学童茶道& 百人一首	毎週木曜日	7日 14日 21日 28日	学童支援員	15:00～	和室
手芸	第3火曜日	19日	伏木あい子	13:30～	和室
潮華会(新舞踊)	毎週土曜日	2日 9日 16日 23日 30日	大野 朝子	19:00～	和室
潮月会(新舞踊)	毎週金曜日	1日 8日 15日 22日 29日	大野 朝子	13:00～	和室
囲碁サロン	毎週月・水曜日	4日 6日 11日 13日 18日 20日 25日 27日		13:30～	和室
フラダンス	第1・3月曜日	4日 18日	東軒みさ子	19:00～	和室
常磐会書道教室	第2・4土曜日	9日 23日	名苗 くみ子	10:00～	洋室

○阿尾公民館からのお知らせ

・阿尾地区社会福祉協議会から

隔年実施している敬老会ですが、今年は開催の年になります。しかし、今年の3月で阿尾地区と北八代地区の老人会が解散したこと等から、後日、敬老会の在り方について協議します。

○おらっちゃん風土記



氷見の獅子舞

※「氷見の祭りと獅子舞」氷見市教育委員会から

氷見獅子は記録や伝承が少なく、確かなことは不明である。推測するに江戸中期に関西方面から導入され、幕末から明治初年にかけて爆発的に広まったものと思われる。

氷見獅子はいわゆる百足獅子で、氷見地方全域のほか能登地方へ広がり、また高岡・小矢部の小矢部川添いやさらに五箇山や城端・福光町近辺へ伝播し、一部は魚津市や上市町辺りへも伝わっている。

氷見では多くの村が十二町から習ったといっている。

・獅子…胴幕(カヤ)の中には、頭・尾を含めて5人ほどが入る。

・獅子あやしと採り物…獅子あやしは青年の扮する天狗があたる。天狗の面をつけ、烏帽子または兜をかぶる。採り物は天狗の棒という1m位の棒で先端より少し手前に色紙の幣をつけたものを持つ。いそぶりのときは、着物の袂を振ったりする。

・天狗…青年男子が武士の旅姿のいでたちをして、天狗の面をかぶり、烏帽子をつける。烏帽子をつけず、ズッカブソをつけることもある。ズッカブソは周囲にザンバラ髪である。これは、武士が戦場で髪を振り乱して奮闘・奮戦した様子を表したものであろう。

・舞の主な演目…ぎおんぶり、一足、二足、ばんがやし、京ぶり、かいちゅうぶり、七五三、よっさき、いそぶり、ししころし 他

・楽器…笛と太鼓、鉦

・太鼓台…太鼓をのせる台で、氷見の太鼓台は、大変立派である。太鼓台の正面には鳥居があり、鳥居の両端には「御神燈」と書いた行灯をたてる。太鼓台の周りには欄干があり、下部には緋の幕を垂らす。

